



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

積雪地域が豪雪に見舞われた昨年と違い、おだやかな新春を迎え、御利益を願う神頼みの人出も史上最高であったとか、テレビや新聞で紹介される未来技術の数々が力をつけた民間企業の手で積極的にすめられてるさまを見て、省力、省エネは予想以上のスピードで進んでいることがわかりました。私共「流通業は氷河期時代に突入した」と認識しております。ゼロ・サム社会では売上の増大を着実な利益の確保と同時に達成することは仲々至難です。経営効率を重視し、無駄がないか、重点取扱商品は現状でよいか、e.t.c.再検討すべき所は社内に山ほどあるのではないのでしょうか。

魁も二年目に入りました。御愛用者をふやすため尚一層努力いたしますので昨年に変わらせず御指導御鞭撻を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。併せて皆様様の御健闘をお祈り申し上げます。

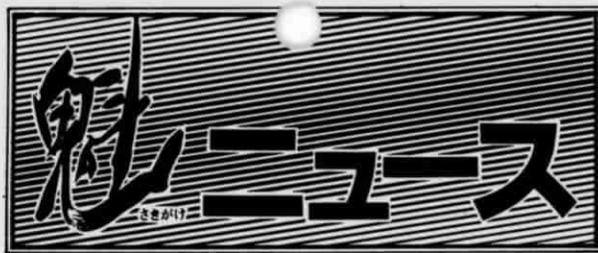
★ 1月の魁基準建値は 400円/kg です。

12月の月平均銅建値は1ヶ月間 @400円/kg で変わらなかったため、400円1月は12月と変わらず @400円/kg でスタートしました。従って $(400+400) \div 2$ で1月の魁基準建値は @400円/kg になります。価格表は1ランク下がり 350円超～400円以下の欄になります。

★ 工事店価格据置きのお願い

上記の通り、魁の代理店価格は1ランク下がりましたが基準価格400円はまったくボタライン上にあり、O.Bボール判定がむっかしい所に、ゴルフボールが止っているような、まことに悩ましい所です。12月以来始めたB.B作戦の期間中の価格の変更は出来れば避けたい所ですが、えは約束事ですから約束通履行いたします。但し、代理店各位には在庫の関係もありますし、魁基準建値は1月も12月と変っていないこととして据置きのまま販売して下さい

くれぐれもお願い申し上げます。板金店倍増のキャンペーン趣旨を御理解の上より一層の販売努力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



No. _____

発行 57年 2月 / 日

今冬は56豪雪の昨年とはうってかわって、暖やかな冬で 寒気団は海の向う
アメリカへ出張して 猛威をふるっております。しかし需要の冷え込みはこのほか
厳しく 1~3月はこのような状態で推移するでしょう。政府の号気振替策も期待
できる 棚ホリはありません。「ヒマですな」「悪うおまんな」という人の話に
安心し 救われた気持ちになっているのでは どうしようもありません。何をすべき
か 真剣に考え 行動し 難局を切り拓いていくべきと思います。

扱った全店の拡大を目指した B&B 作戦 初春セールは 代理店各位の 絶大な
ご協力を仰ぎ ますますの 成績で 無事 終了いたしました。お手訓のセールス
申込書は 集計の都合上 2月5日迄に 必着 するように お願い 致します。

プレミアムの発送及び 振込報奨金の送金は 集計の上、すみやかに お手
訓まで お届けいたします。

尚 今号では キャンペーンセールの時期の内題で 調査をしたいと 存じますので
同封の アンケートに ご協力下さいませ よう お願い いたします。

★ 2月の 魁基準建値は 405 円/kg です

1月の電気鋼建値は 400 円/kg で 終始 しましたので 月中平均 価格も 400 円/kg

2月の電気鋼建値は 10円 上がり 410 円/kg で スタート しました。 従って

2月の 魁基準建値は $(400 + 410) \div 2 = 405$ 円/kg となります。

魁 価格表は 1ランク 上がり 400円超 ~ 450 迄の 価格帯 になります。

★ 空きパレット 返却の お願い。

魁の 荷傷み 事故を 防止 するため、代理店の 在庫 スペース 節約のため、パレットで
お送り するように しておりますが、パレットが 不足 して 困って おります。

パレットは 空き次第、運賃着払で ご返送 下さる よう ご協力の ほど お願い
いたします。

魁 B&B 作戦 キャンペーンセールに 多大の 御協力を 賜わり ありがとう ございました。

御礼の ご挨拶 にお伺い するのが 本来 でございますが、紙上を 借りて 厚く 御礼 申し
上げ ます。 益々の 御鞭達 と ご指導を 賜わり ます よう 謹んで お祈り 申し上げます。

社長 山内 英作



三月 弥生。大相撲春場所、お偏路エムバス、奈良東大寺のお水取り、ひな祭り……
春の気配も日々濃くなってまいります。春、張る、語感の響きがいいですね。
花開き、新芽がふくらみ、小鳥がさえずるうらかな春を想うと、萎縮してきた
商いも少しは良くなるうと思えて元気が出てまいります。

♪ 春よこい、早くこい。おうちの前の桃の木が蕾も
みんなふくらんで はよ咲きたいと待っている ♪

※ 3月の魁基準建値は、411円/kg です。

2月の電気銅建値は、1~17日迄 410円、18日~27日迄 420円、平均価格は
413円60銭でした。3月の電気銅建値は、10円下がり、410円でスタート
しました。従って3月の魁基準建値は、 $(413.60 + 410) \div 2 = 411$ 円80銭、
円未満切捨てて 411円と決定しました。

価格表は、2月同様、400円超~450円^{以下}の欄をご覧下さい。

※ アンケート集計結果報告

先般、キャンペーンセールスの実施期について、みなさまの御意見をお寄
せ下さいましたようお願いいたしましたところ、35通の御回答をいただき
ました。ご協力に厚くお礼申し上げます。

実施期間		回答数	%
1.	6/1~7/31, 12/1~1/31	2	5.7
2.	6/1~7/31, 11/1~1/31	3	8.6
3.	3/1~4/30, 9/1~10/31	16	45.7
4.	3/1~4/30, 7/1~8/31	5	14.3
5.	4/1~5/31, 10/1~11/30	6	17.1
6.	その他	3	8.6
合計		35	100



No. 16

発行 57年 4月 1日

ヒカヒカのランドセルを背負った一年生。学校を巣立ち社会人としての旅立ちについた社会人一年生。颯爽と張り切っているさまは、まるっきり新鮮です。

人の一生にはいくつかの節目がありますが、時がたつと最初の感激も薄れ、いつの日か惰性に流れ勝ちです。「初心に帰る」とは、惰性に流されず、本質を見失わないよう虚心に物事にぶつかっていくことではないでしょうか。ヒカヒカの一年生を見て感じたことです。

※ 4月の魁基準建値は 402円/kg です。

3月の電気銅建値は 1~7日 410円、8~23日 400円、24~31日 410円。

平均 405円でした。4月の電気銅建値は 400円でスタートしました。

従って 4月の魁基準建値は $(405 + 400) \div 2 = 402$ 円50銭 円未満切捨て 402円と決定しました。

価格表は 3月同様 400円^超 ~ 450円^{以下}の欄をご覧ください。

※ 歩引きについて

魁ニュース No.11で御案内申しあげましたように 1月の「B & B作戦」実施期間を除く 2月3月の2ヶ月間を対象に、2ヶ月合計 200万円以上 3%、400万円以上 4%、600万円以上 5%の歩引き値戻しを致します。

尚 4月~6月は、元に戻り 3ヶ月間のお買い上げ合計金額

300万円以上 3%

600万円 〃 4%

900万円 〃 5%

の割合になります。

※ 空きパレットご返送のお願い

ご面倒ですが、空きパレットは、着払で最寄りの運送便でお送り下さるようお願い致します。



ゴールデンウィークも連日の雨にたたられ、各地の観光業者にも泣き笑いがあつたことでしょう。皆様の黄金週間は、如何でしたか。最後の5日は、「子供の日」で、お子様へのサービスに お疲れになつた お父さんも おられることでしょう。

日本から ちやうど 地球の真裏になる フォークランド諸島では、イギリスとアルゼンチンの間で紛争が起り 武力行使に及んでおりますが、今のところ、国際商品にその影響は、ほとんど 出ておりません。銅市況も、やはり 動意を見せましたが、円高で相殺され、横ばひしております。景気指標は、五ヶ月連続 マイナスで景気低迷を色濃く表わしておりますが、最近 日本経済新聞に 注目すべき記事が二つ出ておりました。一つは、5月1日のトップ記事で「内需不振、高い在庫、円急騰が先安観に拍車をかけて 商品市況が 冷えこんで来た」というもの。もう一つは、5月3日のトップ記事で「世界景気下期 じっくり回復へ、米高金利に低下の兆候がうかがわれ 賃金と石油の安定があと押しする」というもの。この二つの記事から、今が夜明け前の真暗闇で やがて 薄明るくなり 足もとを照らす提灯も いらなくなるのではないかと感じたのですが、皆様は如何思われますか。

五月は、菖蒲の月。菖蒲は 尚武、勝負に通じます。私共は、五月を 勝負の月とし、魁の振販に注力します。皆様の 絶大な ご支援をお願い申し上げます。

※ 5月の魁基準建値は、407円とす。

4月の電気銅建値は、1~13日 400円、14~30日 410円で 平均 405円70銭 でした。5月の電気銅建値は、410円で スタートしました。

従つて、5月の魁基準建値は、 $(405.70 + 410) \div 2 = 407$ 円85銭 円未満切捨 407円と 決定しました。

価格表は、2月以来不変の 400円^超 ~ 450円^{以下} の欄を ご覧下さい。

※ 魁 セルスポイント —— 一ロメモ ——

同行セルで おおせいの板金業者の方から、「広い面積を葺くときは、確かにいいナァ」といわれます。魁のセルポイントの一つ「施工能率 バツグン」は、庇や小屋根程度の小面積のものでは、在来工法との違いをさほど 感じてもらえないが、大きい面積になると、



No. 17 - 2

発行 57年 5月 6日

「施工能率の良さ」を大きなメリットとして理解してもらっています。

大口工事物件をもちいる板金業者を狙う営業活動。五月は、この標を重点的にやっていただいたら如何でしょう。



梅雨入りが宣言されても可笑しくないような鬱陶しい空模様が続いています。

国際商品はここへ来て混迷の様相を一段と濃くし、電気銅価格も4年振りの価格水準まで下がって来ております。住宅着工戸数も前年同月比のマイナスが9ヶ月振りに2ケタ台になり、不振の長期化が確かになって来ました。需要の回復を期待してはいけないうる環境の中で打つ手は限られています。販売面では、利益率を高めることでしょうか。即ち高附加価値商品の販売です。銅糸 銅板の販売はとっつきやすく手離れが良いが、利益貢献度では如何でしょうか。

今、月間平均仕入額が500万のA板金業者がB、C、Dの三社の仕入先を持ち、B社より250万、C社より150万、D社より100万の仕入枠を持っているとします。C社やD社にすれば売上をふやす余地がありと、積極的に安値攻勢をかける戦略もあるやに考えられますが、果たしてそうでしょうか。むしろC社やD社がとるべき戦略は、A社が仕入枠として考えている金額の中で利益率の高い商品を取っていき、事ではないでしょうか。そういう戦略商品の中に鬼を積極的にとりあけていただきたいと思ひます。

私共 鬼プロジェクトチームは、拒絶されるユーザーさんをお訪ねし、買っていたくよう説得し、鬼ファンをふやすことに使命観を持ち奮闘いたします。そんな機会を私共に与えて下さるよう、又御活用下さるようお願いいたします。

※ 6月の鬼基準建値は、396円/kgです。

5月の電気銅建値は、1~18日 410円、19日~24日 400円、25日~31日 390円で平均402円でした。6月の電気銅建値は390円でスタートしました。従って6月の鬼基準建値は $(402+390) \div 2 = 396$ 円となります。

価格表は、1ランク下がり、350円^超~400円^{以下}の欄をご覧下さい。



No. 18-2

発行 年 月 日

☆ 6月21日～7月31日 サマー ビア セール 開始!

販売促進のため、ビアセールを行ないます。貴社へアサヒ生樽2Lを魁2% お買い上げ毎に1本ずつお届けいたします。同封のビアセールのチラシには、その事を明示してありませんが、貴社とユーザーさんとの取引単位が偶数ケース単位とは限りませんからユーザーさんとの生樽のテリボリーは、おまかせいたします。
是非この機会に実績をつみあげるようお願いいたします。

☆ 適正工事普及について

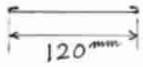
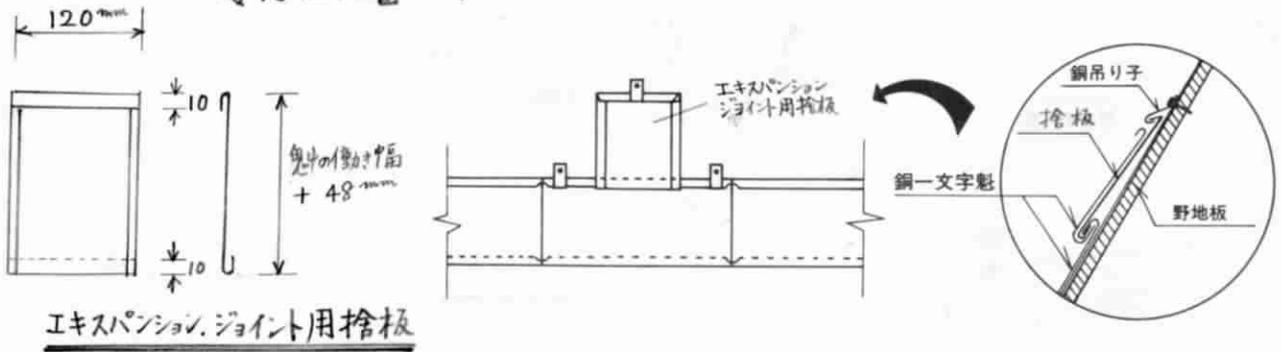
日照時間が長い季節に入りましたが、この時季には金属材料の熱膨脹による「ぶく水」が特に南面する屋根に多く見られるようになります。金属材料の特性を熟知したユーザーさんは、熱膨脹による「ぶく水」等のトラブル発生を未然に防ぐ適切な施工をしておられますが、そういった事を安易に考えてあとで問題になり頭をかかえられるユーザーさんも意外に多く見受けられます。銅はアルミよりやや低くステンレスとほぼ同じ鉄よりやや高い膨脹係数 $17.7 \times 10^{-6} / ^\circ\text{C}$ の金属です。これは、温度が 1°C 上がると、 0.0000177 の割合だけ熱膨脹するという事で、 60°C 温度が上がりますと、 1800_{mm} の長さの銅板は $1800 \times 0.0000177 \times 60 = 1.9116$ 約 1.9mm 熱膨脹で伸びるということです。

したがって熱膨脹する金属の場合は、その金属板が膨脹、収縮する動きができるよう施工する必要があります。

その一つがエキスパンション・ジョイント工法です。同封別紙でご紹介しておりますので御一読下さい。又コピーしてユーザーさんにもお渡し下さるようお願い致します。私共では、次回制作予定(今秋完成)のカタログには判りやすく発表いたします。同封にエキスパンション・ジョイント工法に使用する捨板は無償で提供し、使いやすくいたします。不明の点は当社担当者にお問い合わせ下さい。

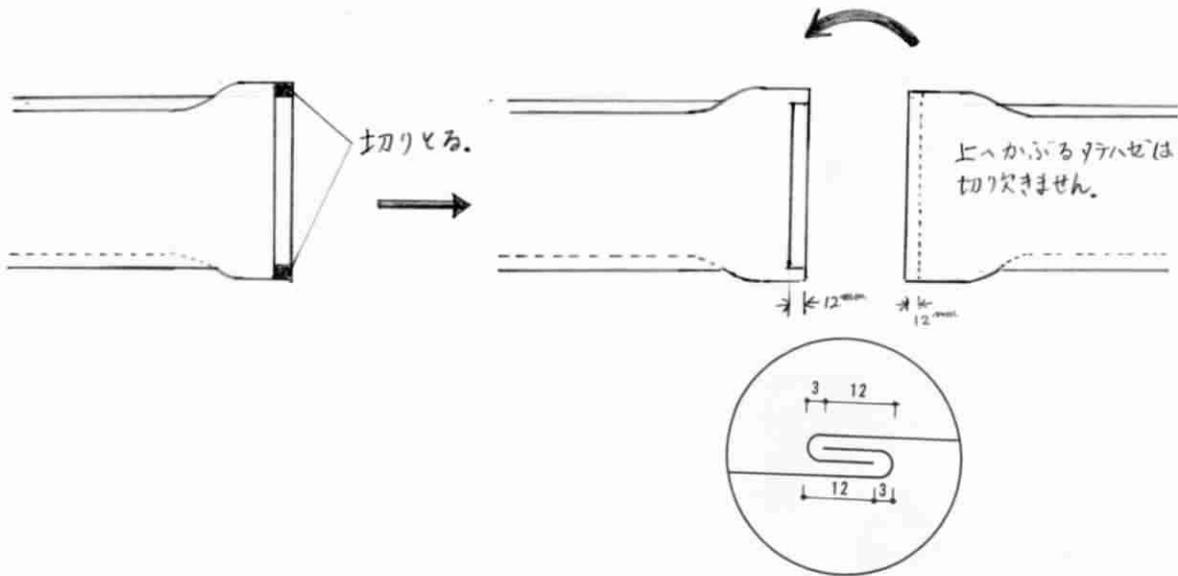
『エキスパンション・ジョイント工法』について

この工法は南面する屋根等 熱膨脹、収縮のおこりやすいところを貫くとき、是非実施してほしい『安心工法』です



エキスパンション・ジョイントは 魁 3枚毎に行ないます。即ち 5400mm 毎に 捨板を 吊子をとめる 要領でとりつけます。

次に つなぎタテハセを ジョイントします。この場合 捨てハセをすること、15mm の タテハセが 12mm 程度になるよう 切りとること、タテハセの間に 3mm ほどの すまが できるよう することが ポイントです。





No. 19

発行 57年 7月 1日

5月下旬から国際銅市況が急激に下がり国内銅建値も360円迄下げましたが、 $\frac{2}{3}$ 頃より反騰に転じました。約1年半400~430円の間で底這ってきただけに今回の下がりはおそらく予想外の下がり。こいという理由もなく一部の投機筋の動きによるものらしく本日発表の建値は20円上がり380円となりました。目先き400円位のレベルには回復するものと考えられます。

※ 7月の魁基準建値は374 $\frac{1}{2}$ 円/kgです。

6月の電気銅建値は1~5日390円、7~15日370円、16~30日360円で平均368円63銭でした。7月の電気銅建値は380円でスタートしました。従って7月の魁基準建値は $(368.63 + 380) \div 2 = 374$ 円32銭となり円未満切捨て374円と決定しました。

価格表は6月同様350円^超~400円^{以下}の欄をご覧ください。

※ サマーヒアールセールで新規顧客の掘り起し!!

6月21日より7月31日迄サマーヒアールセールを行なっております。新規購入ユーザーさんを一軒でも増やすことが真の売上向上に繋がりますからこの機会に販路拡大の実をあけて下さるようお願いいたします。同行セールで大きいその成果を挙げていただいている代理店があり、我々も積極的に動きますので早目に担当者まで御用命下さるようお願いいたします。



No. 20-1

発行 57年 8月 2日

長梅雨と台風で盛夏の実感がないうまま 八月を迎えました。

クーラーも夏物衣料も うなぎも サッパリ 売れないので... 不景気は、季節商売にも 濃い影を落としているようです。

6月21日から7月31日迄、ヒア・セルを行ないましたが お蔭様で所期の目標を上回る好成績を達成することができました。これも 代理店各位の絶大な御協力の賜物であり、紙上を借りて厚く深甚の謝意を申しあげます。

国際銅市況は、5月18日 853ポンドから下げ、6月22日、684.5ポンドの底値をうち、7月24日 886.5ポンドに戻し、1ヶ月の間に 約200ポンド 上下動しました。55年8月から2年 800~900ポンドの水準で推移し、大きな動きがなかった銅相場ですが、長い間産銅会社のコストを下廻っている市況に閉、休山があいつぎ、鉱石の需給関係がタイト化してきていること、アメリカの金利にわずかながら低下の兆しが出てきたこと等から考えて、これからは、このたびのような かなりの幅の動きをしながら 徐々に水準を訂正していくのではないかと考えられます。

※ 8月の魁基準建値は 405円/kgです。

7月の電気銅建値は、1~12日 380円、13~17日 400円、19~22日 410円、23~31日 420円で 平均は 400円 丁度でした。8月の電気銅建値は 410円でスタートしました。従って、8月の魁基準建値は、 $(400+410) \div 2 = 405$ 円となります。価格表は、6月7月の2ヶ月続いた 350円^超 ~ 400円^{以下} の欄より 1ランクあがり 400円^超 ~ 450円^{以下} の欄になります。



No. 20-2

発行 57年 8月 2日

※ 魁研修会 開催

平素 販売の才一戦で 活躍 いたしております 部課長クラスの方々を対象に
9月4日(土)、9月5日(日)の両日にまたがり 有馬温泉 有馬グランドホテルで研修
会を開催いたします。

- 研修の内容は、
- 1) 魁の新製品の説明
 - 2) 魁の施工マニュアルの説明
 - 3) 魁拡張版のノウハウ

等です。

近日 詳しい ご案内をお送りいたしますが、万障くりあわせて ご出席下さいま
すよう お願い申し上げます。



晩夏になって 漸やく夏らしい日射しが 少ようになりましたが、夜ともなると、やはり虫の音に 秋のたしかな訪れを おぼえます。

本年もあと四ヶ月、体調を整え、秋から暮れにかけての商戦に全力を あけて 頑張ります。

今回 新製品を数点揃え 商品力を強化しました。又 販売道具としてのカタログを一新し、更に 施エ マニュアルを作成いたしました。印刷に今暫らく日時を要しますので 皆様の所へは 9月末迄に お届け出来る予定です。

✧ 9月の魁基準建値は、411円/kgです。

8月の電気銅建値は、2~23日 410円、24~31日迄 420円で平均は412円72銭でした。9月の電気銅建値は 410円でスタートしました。従って 9月の電気銅建値は $(412.72 + 410) \div 2 = 411$ 円36銭となり、円未満切り捨て、411円となりました。価格表は 400円^起 ~ 450円^{以下}の欄になります。

✧ 新製品発表

このたび あらにに、下記の商品を発表致します。

- ◎ センター
- ◎ 隅棟コーナー
- ◎ 折り下げ唐草、折り下げ化粧唐草
- ◎ 折り下げ一文字

詳細についての お問い合わせは、担当営業員までお願いいたします。



No. 21-2

発行 57年 9月 1日

★ カラーステン 鬼の発売開始.

当社では、このたび 日本冶金のご協力を得て、ナスゴトによる 鬼を製造発売することになりました。厚みは、0.3のみで色は、クリアーとブラウンの2種類です。唐草やチョボ吊り子も揃えておりますので、公営のきびしいところに おすすめ 下さいますよう お願い致します。

★ 秋のキャンペーンセールについて お願い

新製品発表を記念しての「新製品発売記念セール」と銘うち、10月1日より 2ヶ月間の キャンペーンセールを行ないます。チラシは、新カタログ価格表等と一緒に 9月末迄に お届けし、お願いに 参上いたします。この機に 鬼ファン のユーザーさんを 増やして下さい ますよう 絶大なる ご協力をお願いいたします。

同封のコピーは、気象評論家、相楽正俊氏の講演をまとめたものです。興味深い内容ですので、御一読 賜われはと、コピーいたしました。



「月々に月見る月は多けれど 月みる月はこの月の月」というざれうたがあります。満月の美しい季節になりました。朝日新聞の一面に「折々のうた」の欄がありますが、月にことよせたうたを読んで、つかのまの詩情にひたるのもこの季節のなせるわざでしょう。

新カタログ及新価格表は、ようやくできあがり皆様のもとへお届けしたと存じますが、不足がございましたら必要部数をお申しつけ下さい。施エマニアルについては、一部原稿の手直しもあり、今暫らくお待ち下さいますようお願い致します。

今月より、11月末まで2ヶ月間、新製品発売を記念して鬼のセールスキャンペーンを行なっておりますが、代理店各位の絶大なるご支援とご協力をお願い申しあげます。

★ 10月の鬼基準建値は405円/kgです。

9月の電気銅建値は、1~30日迄1ヶ月間、410円で変わりませんでした。10月の電気銅建値は、10円下がり、400円でスタートしました。従って10月の鬼基準建値は、 $(410+400) \div 2 = 405$ 円となりました。価格表は、前月同様400円超~450円^{以下}の欄になります。

★ 空パレット回収のお願い

当社では、相当のコストをかけており、数多く作っておりますが、回収が滞り、不足して困っております。パレットが空きましたらすみやかに最寄りの運送業者に、着払でお渡し下さい。

★ 歩引き制度 暫時改訂のお願い

キャンペーンセール 実施期間の10月11月は、歩引き 値戻し対象期間から除外させていただきますので、ご諒承下さいますようお願い申しあげます。

秋も深まり、朝夕の冷え込みで、野山の紅葉もいちだんと色を濃くしてきました。

本年もあと2ヶ月を残すのみとなり年末商戦に備えてその対策や準備にお忙しいことでしょう。魁キャンペーンも2ヶ月目に入り、この11月は最後のスパートをかけエンジンを全開しなければなりません。代理店各位の営業の方々の一層の御奮闘と御協力を節にお願い申しあげます。

国際銅市況は、8月2日発行の魁ニュース20号でふれましたように徐々に水準訂正の動きが出てまいりました。これから一高一低の動きの中で底値はその水準をひきあげていくと考えられ、アメリカの金利低下の傾向は、仕手筋の介入の機をふやしていくことでしょう。

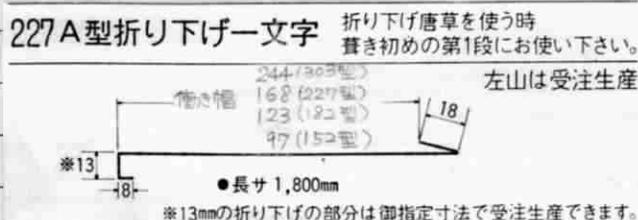
★ 11月の魁基準建値は 438 円/kg です。

10月の電気銅建値は、1~9日 400円、12~16日 420円、18~23日 440円、25~30日 450円と月初から50円の大幅上げをみせました。10月の平均電気銅建値は426円50銭となりました。

11月の電気銅建値は450円でスタートしました。従って11月の魁基準建値は、 $(426.50 + 450) \div 2 = 438.25$ となり、円未満切捨てで438円となります。価格表は、前月同様400円^超 ~ 450円^{以下}の欄になります。

★ 新製品「折り下げ一文字」について

新カタログに登場しております「折り下げ一文字」の13mmの部分は指定寸法で受注生産できます。その場合、13mmの寸法が長くなっただけ、働き幅は短くなります。納期は、受注後4日でお荷できます。左山も同じく受注後4日でお荷可能ですから、営業の方々に徹底して下さり、受注に結びつけて下さるようお願い致します。



★ 空きパレット返却のお願い

パレットが不足して困っております。空きましたら、着払いで最寄りの運送業者にお渡し下さいませよう、お願いいたします。



No. 24

発行 57年 12月 / 日

本年もいよいよ大詰めになり 1ヶ月を残すばかりとなりました。商売にたずさわる我々にとって最もあわただしくなる季節です。毎日一定のリズムで仕事に追われていると視野が狭くなりがちですが、一年を振り返り新年に期すところを思考模索することも大切だと思います。忘年会、新年会といける方は、ついでに少しがらになりますが、体調を崩さないよう御留意下さい。

11月に入って円高基調に転じ、国際商品は、続べて軟調に なっていますが、銅も4ヶ月振りの安値水準になっております。需給関係に変化は出ておりませんが、為替相場が商品相場にもたらす影響は大で銅相場もしばらくは為替相場の推移に連れ動きになるかと思われまます。

10月1日より 11月30日迄 2ヶ月間、魁キャンペーンセールB & B作戦を展開、皆様の絶大なる御協力のお蔭をもちまして所期の目標を達成することができました。紙上を借りて厚く御礼申し上げます。

最後に、この一年の絶大なる御支援に深く感謝申し上げますと共に各位の益々の御繁栄と皆様の御健祥をお祈り申し上げます。

※12月魁基準建値は、412 円/kgです。

11月の電気銅建値は、1~10日 450円、11~17日 430円、18~24日 410円、25~30日 390円と月初から60円の大幅下げになりました。11月の平均電気銅建値は、425円となりました。

12月の電気銅建値は、400 円でスタートしました。従って12月の魁基準建値は、 $(425 + 400) \div 2 = 412$ 円50銭となり 円未満切り捨て、412円となります。

価格表は 前月同様 400円超 ~ 450円^{以下}の欄になります。